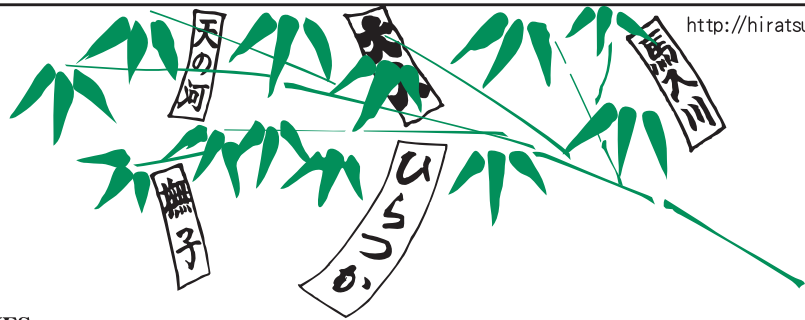




2013～2014年度 国際ロータリーテーマ
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES
 「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」



<http://hiratsuka-rotary.jp>

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ●副会長 常盤卓嗣 ●幹事 清水 裕 ●会報委員長 青山紀美代 (2013～2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2938回例会 2014年3月27日 グランドホテル神奈中 週報第2938号

本日の卓話者ご紹介

山田流箏曲教授・平塚市文化芸能協会副理事長
 おお 橋 きくゆう
大橋 喜久優 様



卓話

平塚市文化芸能協会副理事長
 山田流箏曲教授 大橋 喜久優

山田流箏曲の流祖について一般に知られていないお話を致します。箏曲というのは唄、箏、三絃を合わせた物を言います。三絃は三味線の事です。西欧では、バッハ(1685-1750) ヘンデル(1685-1759) ハイドン(1732-1809) が古典派音楽を作曲している頃、日本でも箏曲の祖八橋検校(1681-1688) 生田検校(1656-1715) 山田検校(1757-1817) が同時代箏曲の作曲をしておりました。箏曲は生田流、山田流の二つの流派があります。生田流の中には洋楽と合わせる曲も有りますが、山田流は古典の唄物を得意としています。その由縁は山田検校の生まれに有ります。山田検校は能楽者の家に生まれましたが幼少の頃失明してしまいました。謡曲を得意とする人でしたが、平曲の名手でも有りました。平曲と言えば平家物語を琵琶の伴奏で語るものですが、山田流の曲には平家物語を、題材に唄われている曲も有ります。洋楽に対して邦楽という日本伝統音楽には、雅楽、能楽、声明(しょうみょう)、平曲、箏曲、三味線音楽、琵琶、尺八、

民謡などが有ります。さらに三味線音楽には地唄、長唄、小唄、端唄(ほうた)、荻江節(おぎえぶし)、歌沢(うたざわ)、



箏を演奏いただきました。

浄瑠璃などが有ります。浄瑠璃は、義太夫節の異称ともなり、一中(いっちゅう)、河東(かとう)、宮園(みやぞの)、常磐津(ときわす)、富本、清元、新内の節が派生しました。細かくいえば浪曲などの浪花節、説教節、など他にも有ります。山田検校は今上げた全てを知り尽くしていたということです。検校という名称は室町時代以降目の不自由な人に与えられた最高の官位名で、その頃の箏曲奏者は高い官位を与えられていたようです。山田検校の生まれが能楽の家にもかかわらず、箏曲家になったのは、能舞台は三方が舞台から客席まで開け放されて居り、目の不自由な方にとっては、仕舞いを舞う事に困難が有ったに違いありません。まして才能溢れているのに関わらず家元になれずにいる事に葛藤があったのではないかと思います。そこで培われた才能全てを箏曲の歌曲に費やし、唄に力をいれた独自の流派を確立して行きました。山田検校の曲は、時代を越えて常に新しく感じられ、21歳で作ったと言われる謡曲物の「江の島の曲」は江の島の情景が目の前に浮かび、山田検校の銅像も江の島の中に立っております。山田流の曲は、謡曲、浄瑠璃などの要素が入っているので、古典の楽しさも幅広く楽しめます。取りも直さず山田検校の作品はあらゆる日本音楽を駆使して作った曲の素晴らしさと思われれます。

平成26年3月27日 文責 大橋 喜久優

<出席報告>

本日 3月27日	会員数 60名	対象者 56名	出席者 39(36)名	出席率 66.10%			
前々回 3月13日	会員数 60名	対象者 56名	出席者 36(34)名	出席率 62.07%	MUP 4名	計 40名	修正率 68.97%

卓話者プロフィール

大橋 喜久優 様

- 1955年 山田流箏曲(唄、箏、三絃)二代菊地佐喜久師に師事
- 1965年 山田流箏曲二代上原真佐喜師(人間国宝、芸術院会員、文化勲章受賞)に師事
- 1967年 観世流能楽(謡曲、仕舞)幸流小鼓入門
- 1983年 平塚市で箏曲「しらべの会」発足
- 1985年 第一回「しらべの会」演奏会開催、以後毎年開催
- 1994年 三代上原真佐喜師に師事
- 2002年 平塚市で箏曲演奏家、長唄演奏家、日本舞踊家による日本伝統芸能鑑賞会「和の会」を発足
- 2004年 第一回「和の会」日本伝統芸能鑑賞会を平塚市中央公民館で開催、現在活動中
- 2005年 ドイツデュッセルドルフ日本人学校、小・中学校の箏曲指導
～ ドイツデュッセルドルフ日本クラブ文化部で箏曲指導
- 2008年 ドイツ「恵光」日本文化センターで箏曲指導
ドイツ各都市で演奏活動9回(しらべの会1回、和の会1回含む)
- 2009年 日独韓親善演奏会・ガラコンサート 出演
ドイツロベルトシューマンザール(ロバートシューマンホール)
- 2010年 ドイツ「恵光」日本文化センター箏曲演奏会 出演
- 2011年 平塚市文化芸能協会第二十周年記念公演会を東日本震災復興チャリティー公演会として平塚市長を通じ義援金を全額寄付
歌手のさとう宗幸氏と東日本震災復興チャリティーコンサート出演 東京新宿
- 2012年 家元襲名披露演奏会出演 東京ル・テアトル銀座
他出演、国立劇場、歌舞伎座、宮城、福島、岡山各ホール等

山田流箏曲教授
平塚市文化芸能協会副理事長

連絡先

平塚市中里 13-2 0463-33-4006
東京都中央区日本橋蛸殻町 1-36-9-1502
090-8778-3939
yukoseki2001@yahoo.co.jp 本名 関 優子

<委員会報告>

◆友好クラブ委員会 三荒弘道委員長

今年も友好クラブの花巻ロータリークラブに表敬訪問致します。

5/13(火)～14(水)1泊2日(仙台泊)です。
5/13に例会参加、平泉や中尊寺を見学したあと仙台へ向かい牛タンを堪能。2日目は塩釜復興市場や笹かまぼこ工場で復興に向けてのお話を伺います。どうぞ皆様お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

<幹事報告>

◎次年度に向けて、理事・役員・委員長各位には活動計画をご提出いただきたく本日依頼書等お渡ししております。活動計画書の原稿となりますので、皆様ご提出のご協力をお願い致します。

<メイクアップ>

4名

清水雅広・杉山善弥・桐本美智子・柳川正人 会員

<本日のスマイル>

12名

<ゲスト>

1名

大橋喜久優様(卓話者)

<卓話・行事予定>

- 5月 1日(木) 休会(祝日)
8日(木) 元伊藤忠商事(株) 鈴木孝幸様
「人質の心理と行動(仮)」
15日(木) 日本バレーボール協会公認講師
小田急バレーボールクリニック主任講師
丸山 由美様
22日(木) サクセスホールディングス(株)
代表取締役社長 柴野豪男様
6月 5日(木) 下期情報集会報告

<市内例会変更>

平塚南	4/11(金)⇒4/12(土) ポリオ撲滅キャンペーン
	4/18 休会